No.1865
広報まつど
2026(令和8)年
11.11

11/11は「介護の日」
介護保険特集号

発行／松戸市　編集／介護保険課
〒271-8588 松戸市根本387の5
☎047-366-7370 FAX047-363-4008
URL https://www.city.matsudo.chiba.jp/

matsudo

人生をもっと楽しむために、

『終活、はじめませんか？』

「終活」とは、人生の締めくくりを考えるだけではなく、自分や家族のこれからを前向きに考える取り組みです。
皆さまの安心した暮らしや、家族間で将来を話し合うきっかけづくりとなります。
自分らしいこれからのために、終活をはじめませんか？（問 地域包括ケア推進課　☎047-366-7343）

POINT

終活とは

将来の不安を減らすため、財産や遺言などの契約、身の回りの手続きを元気なうちに整理しておく取り組みです。

QUESTION

終活、いつから始める？

「万が一」のためだけでなく、これからの人生を自分らしく楽しむための備えです。心も体も元気な「今」こそがはじめ時です。

将来もし倒れたら、自分の思い通りのケアをしてもらえるかな…



高齢になってきた親の将来、切り出しにくくて話し合えていない



終活と聞くと…

これからの暮らし、最後まで自分らしく心地良く過ごしたい



官民連携により実施する取り組み

1 松戸市版エンディングノート

令和9年1月配布予定



「エンディングノート」「終活べんり帳」「死後事務委任ガイドブック」を市内各所に配布、**無料**で入手できます。

2 終活セミナー相談会開催

令和9年1月19日開催予定



終活に関するセミナーと個別相談会を同時開催します！

※申し込み方法など、詳細は広報まつど12月15日号でお知らせします。

3 終活専用相談ダイヤル

☎0800-222-5343

相続・墓じまい・身の回りの整理などのお悩みを受け付けます。
（開設時間：
平日9時～17時）



TOPICS



令和8年8月20日、松戸市は、終活分野で専門的なノウハウを持つ（株）鎌倉新書と「終活に係る連携に関する協定」を締結しました。これにより終活の支援について、官民が連携してしっかりと寄り添える体制を整えました。

（写真左：松戸隆政 市長、
右：（株）鎌倉新書代表取締役社長COO 小林史生氏）

他にもこんな取り組みがあります！

死後事務サービス支援制度

市では、一定の基準を満たした「死後事務サービス」事業者の名簿を公開しています。詳細は市ホームページをご覧ください。

市ホームページ

自宅で暮らし続けるために利用できる介護サービスがあります

(看護)小規模多機能型居宅介護

利用者の状態や選択に応じて、通いを中心に、訪問、泊りを組み合わせたサービスが受けられます。
※看護小規模多機能型居宅介護は、医療ニーズの高い利用者向けに、訪問看護の機能を備えたサービスです。

YouTube
「看護小規模多機能型居宅介護紹介動画」



1カ月のサービス費用の目安(毎月定額)

利用者負担はサービス費用の1割から3割

①小規模多機能型		②看護小規模多機能型	
要支援1	36,397円	要介護1	131,315円
要介護5	287,054円	要介護5	331,354円

※食費・宿泊費(室料、光熱水費に相当する額)、その他の日常生活費などの利用者負担が別途必要となります。

サービス利用者の声



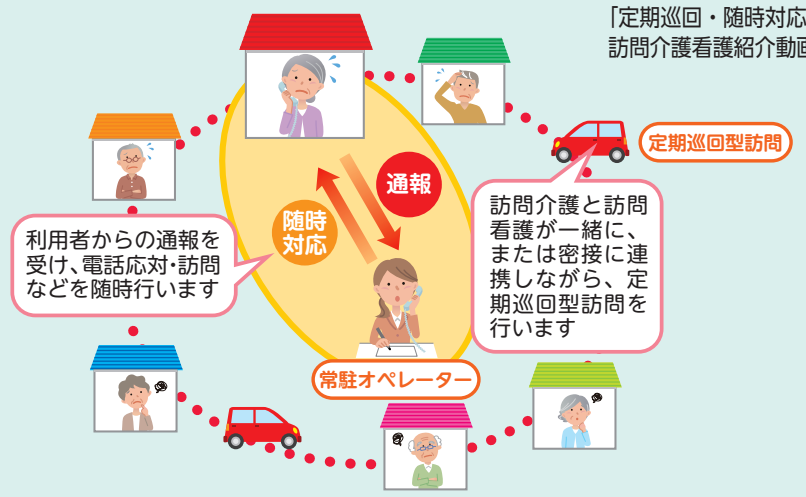
ケアマネジャーの方がとても親身に話を聞いてくれて、家族の事情も考え、サービスの提案、変更をしてくれました。通所日の変更や追加もスムーズで、自宅での転倒時も、電話をすれば職員の方が助けにきてくれました。
心配だった在宅介護での不安を払拭する事ができ、「何かあっても大丈夫、在宅で続けることができる」と安心することができました。

小規模多機能ステーション ガーデンコート常盤平の利用者家族より

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

日中・夜間を通じて、定期的な巡回や随時の通報を受けたときに訪問し、介護や看護、緊急時の対応などが受けられるサービスです。
※要支援の人は利用できません。

YouTube
「定期巡回・随時対応型訪問介護看護紹介動画」



1カ月のサービス費用の目安(毎月定額)

利用者負担はサービス費用の1割から3割

①介護のみ利用		②介護と看護を利用(一体型)	
要介護1	58,272円	要介護1	85,022円
要介護5	264,204円	要介護5	302,788円

サービス利用者の声



私は目が悪く薬を床に落としてしまうと見えないので気づかないことがあります。今はヘルパーさんが薬を飲む時間に合わせて来てくれるので安心です。
また、看護師さんも定期的に来てくれるので自分の体調で心配なこともすぐに相談できます。サービス費用も一定なので、体調が悪いときに何度も来てもらっても料金の心配がないのも助かります。

SOMPOケアそんぽの家S五香南の利用者より

知っておきたいまつどの介護情報

介護なび・まつど

介護保険の総合案内と、介護サービス事業所のリストを掲載しています。



※冊子版は介護保険課・支所・高齢者いきいき安心センターで配布しています。

介護なび・まつど
専用サイト

介護サービス情報公表システム

厚生労働省が設置しているシステムで、松戸市以外の介護事業所やサービス付き高齢者向け住宅も含めた介護事業所を目的別に検索できます。

厚労省
システムサイト

介護サービスを動画でわかりやすく紹介しています



「介護って難しそう」「イメージが沸かない」そう思っていませんか？
介護保険課まつどDEかいごちゃんねる(介護保険課公式YouTubeチャンネル)では、介護に関するさまざまな情報を動画でお届けしています。

YouTube
「介護保険を利用するには」

介護保険を利用するために必要な介護認定などについて動画でわかりやすく紹介します。

介護・保健・医療・福祉に関するご相談は 高齢者いきいき安心センター(地域包括支援センターへ)

高齢者の人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、必要な支援や情報提供を行う相談窓口です。介護・保健・医療・福祉に関する相談をお受けし、プライバシーに配慮しながら、一緒に解決法を考えます。お住まいの地区を担当するセンターにお気軽にお電話ください。

市ホームページ

高齢者いきいき安心センター一覧

明第1	明第2西	矢切	東部	五香松飛台	六実六高台	新松戸	馬橋西
☎700-5881	☎382-5707	☎710-6025	☎330-8866	☎385-3957	☎383-0100	☎346-2500	☎711-9430
明第2東	本庁	常盤平	常盤平団地	小金	小金原	馬橋	
☎382-6294	☎363-6823	☎330-6150	☎382-6535	☎374-5221	☎383-3111	☎374-5533	

※松戸市の市外局番047を省略しています。

介護の仕事に興味のある人注目！介護の仕事を目指しませんか？

介護を知る

介護フェア

令和9年1月30日㈯
10時～16時
予約不要

昨年度介護フェアで上映した映画の続編『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』の上映や、映画監督・信友直子（のぶともなおこ）氏の講演会、福祉用具体験など、介護について楽しく知るイベントを行います。詳細は市ホームページをご覧ください。

午前の部 10時30分から

認知症の母と介護する父の様子を収めたドキュメンタリー映画

ぼけますから、
よろしくお願いします。
～おかえりお母さん～



午後の部 13時30分から

『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』監督



信友直子（のぶともなおこ）氏 講演会

講師プロフィール
1961年広島県呉市生まれ。1986年から映像制作に携わり、2018年に『ぼけますから、よろしくお願いします』で長編監督デビュー。全国99劇場10万人を動員する大ヒットとなる。令和元年の文化庁映画賞・文化記録映画大賞など数々の栄誉に輝く。

10時から認知症VR体験・福祉用具体験などを行います。
会場 市民会館ホール ※昨年度と会場が異なります。 費用 無料 定員 各1,100人（午前の部・午後の部）
問 松戸市介護フェア事務局 特別養護老人ホーム 秋桜 ☎047-703-1275（※電話受付時間：9時～16時）

市ホームページ

はじめての介護講座

家族の介護をしている方へ

介護をするための基礎知識や、技術について、実技を交えたわかりやすい講義を行います。

日時 (1日目)1月30日㈯ 13時～16時15分
(2日目)2月6日㈯ 午前コース：9時～12時15分
午後コース：13時～16時15分
(3日目)2月13日㈯ 午前コース：9時～12時15分
午後コース：13時～16時15分
内容 (1日目)講義 (2日目・3日目)演習
※詳細は、市ホームページをご覧ください。
※一部日程のみの参加も可。
会場 聖徳大学（松戸市岩瀬550） 費用 無料
定員 (先着)1日目 60人 2日目・3日目 各コース各20人
対象 家族の介護をしているが、コツを知りたい人、もしもの時のために介護の知識を持ちたい人
(松戸市民の方が対象です)
申 松戸市オンライン申請システムまたは
電話で介護保険課 ☎047-366-7370

市ホームページ

介護に関する入門的研修

介護の仕事に興味のある方へ

4日間の研修で介護に関する基礎知識や、資格・仕事内容を学べる講義です。市内介護施設への就職相談会、基本的な介護の方法を実戦形式で学べる演習などを行います。



日時 12月1日㈫・8日㈫・15日㈫・22日㈫
9時20分～16時40分
(終了時間は日によって変動します)
会場 松戸市民劇場 第2・3会議室
定員 30人
費用 無料
申 申し込みフォームまたは電話で運営事務局
(ほっとスペース稲毛ペコリーノ)
☎0120-86-5124

市ホームページ

地域で活躍する

介護サービス相談員を募集します

●介護サービス相談員とは

介護保険サービス施設などを訪問し、利用者や家族などからサービスに関する疑問や不安などを聞き取り、その思いを施設に伝える「橋渡し役」です。

任期 3年（令和9年10月～令和12年9月）
報酬 施設訪問1回につき3,000円（交通費含む）
活動 ●月4回の施設訪問と施設への報告
（1回2時間程度）
●市への活動報告書などの提出
●連絡会（年5回開催）、研修などへの参加

募集にあたり下記のとおり説明会を開催します。

日時 12月2日㈬10時～11時
会場 衛生会館
募集人数 若干名
申 介護保険事務センター
給付担当
☎047-366-7067



●活動の様子

多年にわたり市の介護サービス相談員として活動する人を対象に、感謝状の贈呈を行いました。

市ホームページ

高齢者が安心して暮らせる制度があります

松戸市緊急時通報システム装置のレンタル　いざという時にガードマンがかけつけます

ひとり暮らしの高齢者に通報・連絡ができる装置を貸与します。

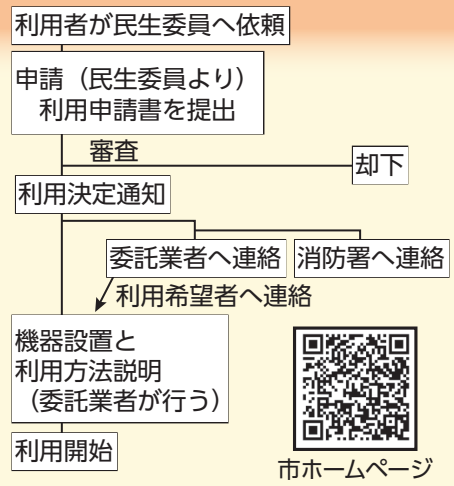
内容
- 急病時に「緊急」ボタンを押すことにより委託先の受信センターへ通報が入り、24時間体制でガードマンが駆けつけ、状況を確認し、必要時に救急車などの手配をする
- 健康上の相談などがある場合に「相談」ボタンを押すことにより看護師などからいろいろな助言が受けられる
- 安否センサーを設置することで迅速な安否確認が可能となる

対象　下記の要件を全て満たしている人
・市内在住で住民登録がある　・市民税が非課税　・65歳以上のひとり暮らし

※3種類の設置方法（固定電話回線、携帯電話、委託先の専用回線）から1つを選択。
※設置、緊急時の駆けつけなどにお金はかかりません。

申　地域の民生委員・児童委員を通じて申請
※民生委員がわからない場合はお問い合わせください。

問　介護保険事務センター給付担当
☎047-366-7067



市ホームページ

家具転倒防止器具等取付費の助成

地震発生時に備え、家具の転倒を防止しましょう。

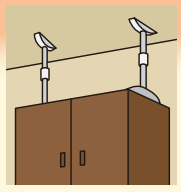
対象となる器具　家具(タンス、食器棚など)の転倒または落下を防止するために有効な器具、ガラス飛散防止フィルムなど

対象　市内在住で住民登録をしている、以下のいずれかの人のみで構成される市民税非課税世帯の世帯主
❶65歳以上（障害者含む）
❷65歳未満で要介護または要支援の認定を受けている
❸65歳未満で身体障害者手帳（1・2級）・療育手帳・精神障害者保険福祉手帳（1級）のいずれかを持つ

助成額　購入・取り付け費用1万円を上限に❶❷9割❸10割

申　世帯主が市に事前相談した後、必要書類を担当課に提出

問　❶❷介護保険事務センター給付担当☎047-366-7067
❸障害福祉課☎047-366-7348



市ホームページ

訪問理容出張費の助成

外出が困難な在宅の重度要介護者の人に、理容師が自宅を訪問し、理容サービスを提供するときの出張費を助成します。
※カット代は自己負担。



対象　下記要件を全て満たしている人
・市内在住で住民登録をしている
・要介護4または5の認定を受けている
・在宅で生活している（施設に入所していない）

利用方法
●市ホームページで申請書をダウンロードし記入のうえ、介護保険課へ提出
●理容事業者へ電話で、助成券の使用を伝える
●訪問理容サービスを受け、事業者へ利用券を1枚渡す

問　介護保険事務センター給付担当
☎047-366-7067

市ホームページ

年齢を重ねても自分らしく暮らし続けよう！ ―松戸市の介護予防・自立支援―

松戸市では、一人ひとりがいきいきと暮らし続けられるための場や機会を用意しています。それぞれ参加者募集中です！みなさまの「やってみたい」を「できる」に変えていきましょう！

短期集中予防サービスで元気アップ！

体力が落ちて家事や外出がしにくくなってきた、転ぶのが心配で地域の集まりに行けなくなった、などの悩みがある人！
あなたの「またできるようになりたい」を応援するプログラムがあります。ご利用の相談はお近くの高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター）へ。

介護予防教室等で健康づくりの第一歩を

高齢者いきいき安心センターで介護予防のイベントや健康情報を伝える教室を開催しています。



あなたの力が必要です

高齢者施設などで活動する介護支援ボランティア、仕事や学業で培ったスキルや経験を活かすプロボノ、認知症の人やその家族を支援するオレンジ協力員など、様々なボランティア活動があります。

脳活チャレンジ&ナビで脳とからだを健康に

認知症予防には早期発見が大切です。専門職と一緒に、今の状態に合わせた脳活に取り組めます。「物忘れが多くなった」「ものを探す時間が増えた」「勘違いが増えた」「生活習慣が気になっている」と感じる人はご利用ください。

地域の活動をサポート

市内の企業・団体等では、さまざまなサービスや地域活動団体の活動に役立つコンテンツ・活動場所を提供しています。

元気応援くらぶ・シニアクラブで生きがい・仲間づくり

市内に100カ所以上ある元気応援くらぶや140カ所以上あるシニアクラブでは、グラウンドゴルフ、テニス、体操、健康麻雀などの様々な活動をしています。



Myらいふ手帳で元気な毎日を!

Myらいふ手帳は、みなさまの元気づくりの目標やその達成状況などを記入できる手帳です。ぜひご活用ください。
配布は、高齢者支援課や高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター）で行っております。

ご相談の内容に応じて、自立支援に基づいたサービスなどをご案内します。担当の高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター）にお気軽にご相談ください。

広報まつどは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。また、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。